

令和6年度決算 公営競技事業会計繰入金の活用について

本市では、公共事業や公益の増進を目的とする事業の財源に充てるため、収益事業を行っており、その収益金は本市の様々な施策の財源として活用しています。

例えば、公営競技事業（競輪事業、モーターボート競走事業）の収益金は、公営競技事業会計から一般会計に50億円繰入れられ、下記の子育て環境や教育の充実などにつながる事業の財源の一部となっています。

（単位：百万円）

事業名	事業費	一般財源
① 子育て環境の充実につながる事業		
北九州市科学館スペース LABO 運営事業	464	328
子ども医療費支給事業	3,553	2,730
ひとり親家庭医療費支給事業	790	380
放課後児童クラブ整備・運営事業	1,989	689
保育所整備推進・移転建替事業	352	108
子ども食堂開設支援事業	5	1
児童虐待防止の体制強化	334	184
周産期医療の充実	524	524
② 教育の充実につながる事業		
学校トイレ・エアコン等整備事業	424	147
市立大学施設整備事業	367	53
市内学生へのキャリア教育	29	13
③ 救急体制の強化及び大規模災害に備える事業		
救急体制の強化	68	59
大規模災害に備えた備蓄	30	30
④ にぎわいの創出等につながる事業		
文化・スポーツ、にぎわいにつながるイベント等	89	89
スポーツ施設等改修事業	277	176
若戸大橋・若戸トンネルの維持管理	140	15
計	9,435	5,526